



# 本日の内容

## A) 交流状況

- インバウンド（研修受け入れ、病院見学、アンケート結果）
- アウトバウンド（海外派遣）

## B) 交流支援

- 海外交流センターの支援内容（事務手続きなど）

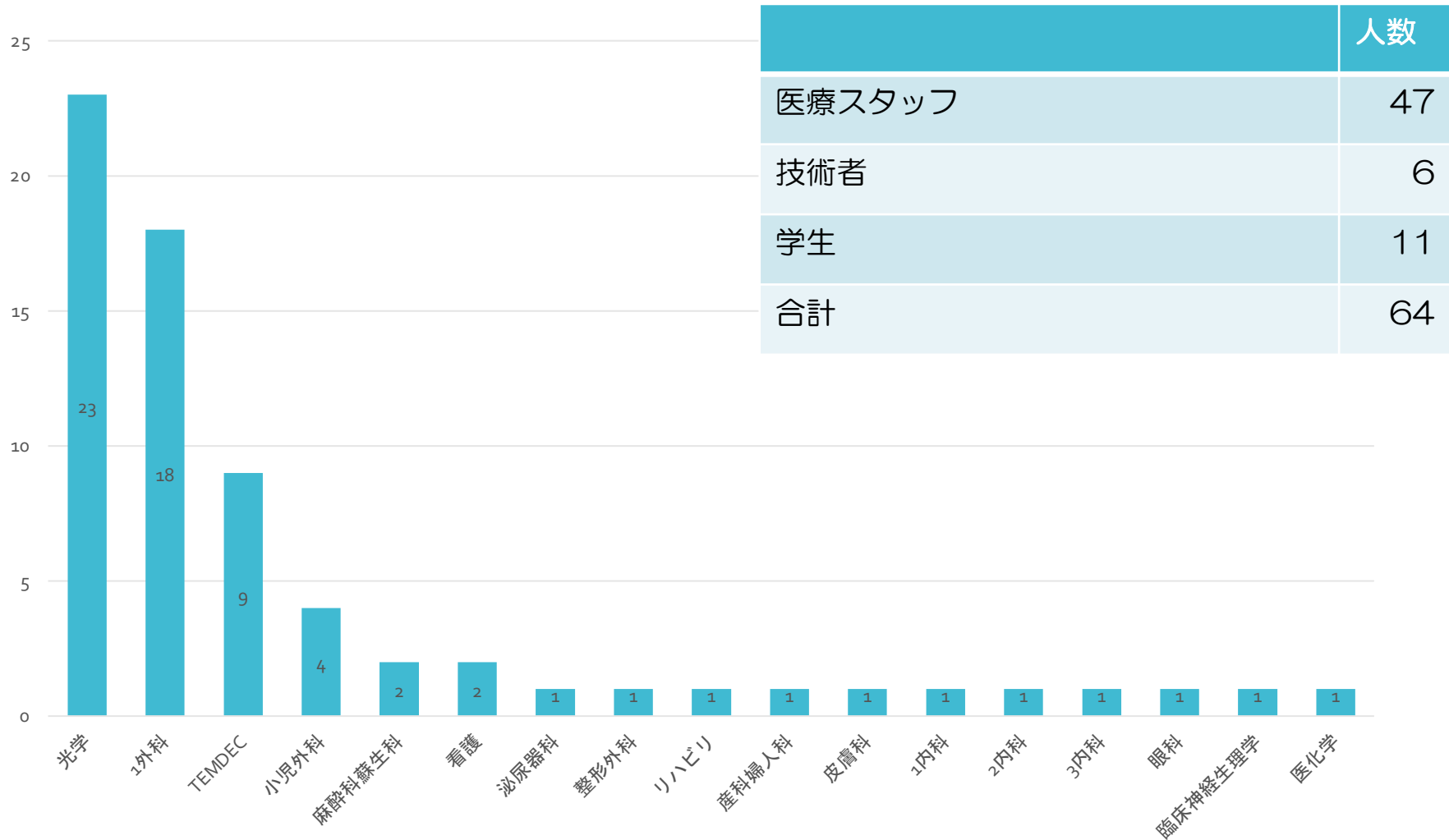
## C) 人材育成

- 教職員のための英語研修

# A) 交流状況



# 受け入れ実績 (平成29年度)



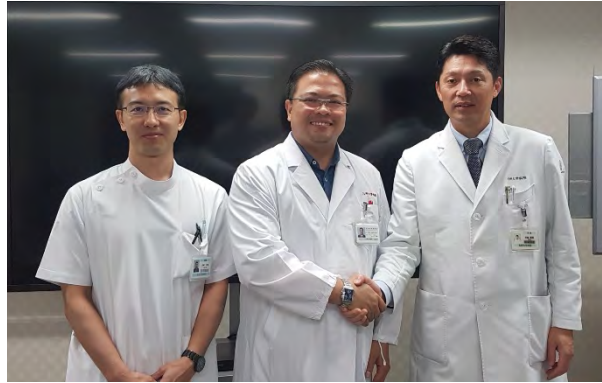
	人数
医療スタッフ	47
技術者	6
学生	11
合計	64



# 医師の受け入れ



リハビリテーション部



整形外科



泌尿器科



光学医療診療部

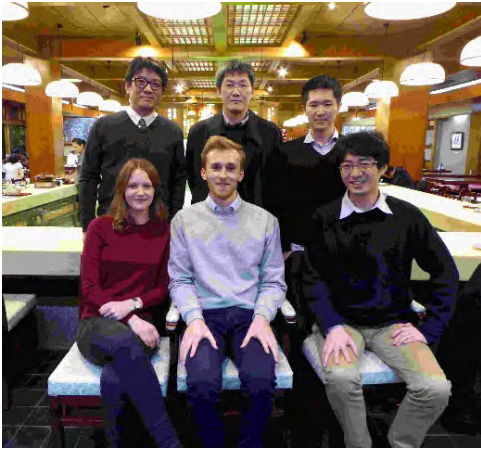


皮膚科



1外科

# 学生の受け入れ



1内科



2内科



3内科



麻酔科蘇生科



1外科



医化学



# 診療科からの外国人受け入れに関するアンケート結果（12件）

## 1. 外国人ドクター・学生を受け入れていただいた期間はいかがでしたか？

適当：11

長い：1

## 2. 受け入れていただいた外国人ドクター・学生はいかがでしたか？（研修態度など）

良かった：10

- 積極的な態度だった。学生とも積極的に対話をしていた。
- 熱心に研修する姿勢が伝わった。
- 温厚で真面目で熱心だった。
- 熱心に実験に取り組み、周囲にも打ち解けていた。
- 研修先の状況を踏まえた臨機応変な行動、積極的姿勢、明るい性格。
- 自分の目的に沿うように、予定表をもとに自分で行動、学習できる点。

普通：2

- 優秀で要領が良かった。
- 概ね真剣に取り組んでいたが、もう少し積極性があるとよかった。

### 3. 受け入れに関し、ご苦労をなされた点などはございますか？

- 人員不足による担当者（指導者）の負担。
- コミュニケーションの問題（言葉の壁、細かい部分の説明、担当者以外との交流）。
- スケジュール調整の苦労（他院見学、見学内容）。
- 研修の目的や内容が曖昧、研修成果の評価が困難。
- 学外活動をどこまで把握したらいいのかがわからない。

### 4. 受け入れに関し、良かった点はございますか？

- 英語でコミュニケーションを行う機会が持てたこと。
- 海外の医療の現状を知ることができたこと。
- 国際交流の必要性を大きく感じることができ、良い経験となった。



5. 次回、もし貴診療科で研修希望の外国人ドクター及び学生がいた場合、受け入れていただくことは可能でしょうか？

*可能：10*

*状況次第：1*

*内部での検討が必要：1*

6. その他、ご意見等ございましたらお聞かせください。

- 他院との連携：特徴の異なる病院研修を行えるような連携ができればよい。
- 可能であれば通訳をつけてほしい。
- 事前に研修目的や内容、スケジュールをもっと具体的に設定してほしい。
- スタッフとの交流があまり持てなかったなので、次回は時間を確保し、交流させたいと思います。

*貴重なご意見、誠にありがとうございました。*

# 病院見学

平成29年度：  
18の団体の当院訪問  
をサポート。多くの  
部署の皆さまにご協  
力いただきました。



放射線部



形成外科



1外科病棟

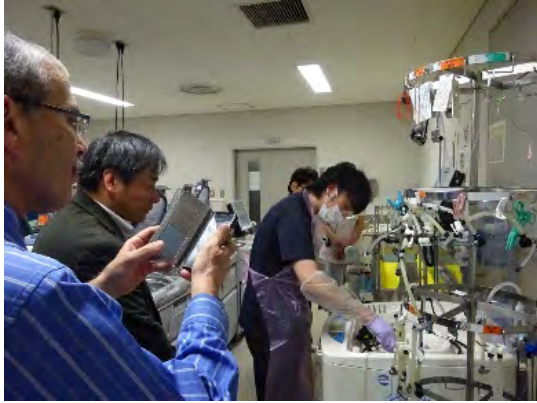


外科外来



産科婦人科

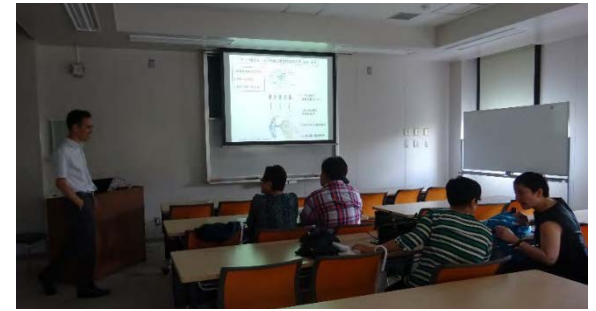
# 病院見学



内視鏡室



免震装置



疾患情報研究分野



グローバル感染症センター



国際診療支援センター



アジア遠隔医療開発センター



# 海外病院訪問

平成29年度：  
延べ77人を14ヶ国に  
派遣。



上海交通大学第一人民医院  
(中国)



復旦大学中山病院  
(中国)



ホーチミン医科薬科大学  
(ベトナム)



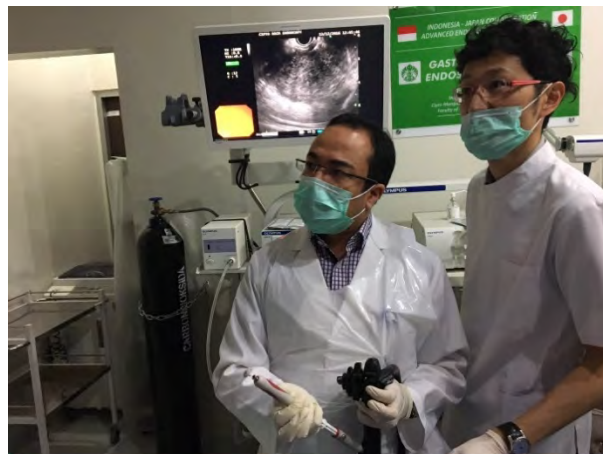
UBD  
(ブルネイ)



台北市立萬芳病院  
(台湾)



# 海外病院訪問（技術指導）



インドネシア大学  
（インドネシア）



フエ医科薬科大学  
（ベトナム）



ホーチミン市大学医療センター  
（ベトナム）

## B) 交流支援



# 海外交流センター支援内容

	招聘	派遣
滞在前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入国に関する手続き</li> <li>・ 居住先の選定、予約、手配</li> <li>・ 空港から滞在先への移動方法</li> <li>・ 招聘に伴う院内手続き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビザ手続きのサポート</li> </ul>
滞在中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学会や研修会への参加手続き</li> <li>・ 臨床教授・臨床修練医の申請手続き</li> </ul>	<p>海外の病院訪問のサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問先病院とのスケジュール調整</li> </ul> <p>研究者留学の事務手続きサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビザ手続き</li> <li>・ 現地生活（住居等）に関する情報収集</li> <li>・ 受け入れ先との連絡のサポート</li> </ul>
各種相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種相談（両替・郵便・交通・観光地・Wi-Fi・自転車など）</li> <li>・ 滞在中の研究者やスタッフの交流</li> <li>・ 研究者同士の情報交換</li> </ul>	
その他	<p>海外施設等からの病院見学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相手先施設及び見学先（院内施設）とのスケジュール調整</li> <li>・ 見学時の案内係（必要時のみ）</li> </ul> <p>医療通訳学習会（英語・中国語）の開催</p>	

# 情報共有をよろしくお願いします

- 外国人研究者や学生の情報
  - 特に短期滞在者の情報
  - 来日者同士のコミュニケーションの場
- インバウンド、アウトバンド活動の情報
  - 職員の海外派遣の情報
  - 訪問予定施設の情報
- 教職員の国際化につながる取り組み
  - セミナーなどの実施の情報



# C) 人材育成



# 教職員のための英語研修 (TOEIC対策・プレゼンテーション対策)

平成29年度実施状況

時間：1回（120分）×12回（週1回）

期間：7月～3月

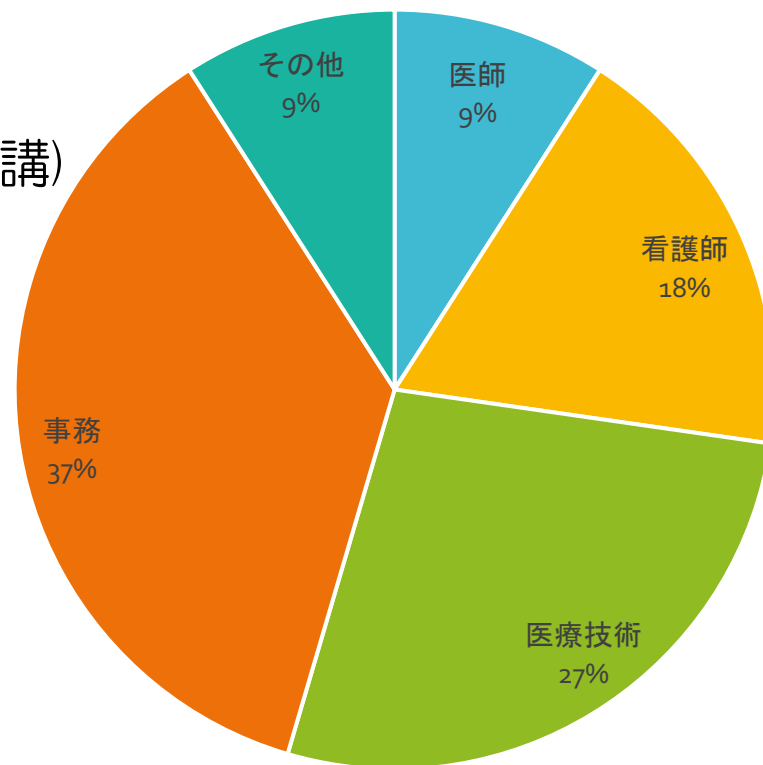
クラス：TOEIC対策(レベル別4クラス開講)

- ・～470点
- ・470点～600点
- ・600点～800点
- ・800点以上

プレゼンテーション対策

(英語レベル不問)

提供者：アルク教育社



# 教職員のための英語研修

クラス	人数	出席率	
(TOEIC)~470	6	92%	( 医療技術職員 3、看護師 1、事務職員 2 )
(TOEIC)470~600	7	71%	( 医療技術職員 3、看護師 3、事務職員 1 )
(TOEIC)600~800	4	83%	( 医師 2、事務職員 2 )
(TOEIC)800以上	5	68%	( 助教 1、事務職員 3、テクニカルスタッフ 1 )
プレゼン対策	9	77%	( 医師 3、看護師 1、医療技術職員 5 )

出席率 78%  
\*前年度 60%

研修後の満足度をお尋ねするアンケートでは、全てのクラスでとても有意義であったとの回答が100%であった。

感想：

(TOEIC対策)

- 単語力、文法、読解力、ポイント等を聞いたことがよかった。
- 問題の解き方やリスニングのポイントがわかった。
- パートごとの対策方法や正答目標、タイムマネジメント方法を知れた。

(プレゼンテーション対策)

- 研修生のレベルが様々であったが、全員を同様のスピードでスキルアップできるようにしてもらえた。
- 英語とプレゼンテクニックを効率よく学習できた。
- スライドの作り方なども改めて理解できた。
- プレゼンに必要な流れがわかった。

# 部署別英会話研修（医療技術部）

研修期間：10/30～3/20

時間：1回につき1時間・全6回

受講者：16名

研修内容：

- 第1回 英語での自己紹介
- 第2回 院内で応用可能な英会話
- 第3回 国際医療部に関する理解
- 第4回 英語による施設案内  
シナリオの作成
- 第5回 施設案内の実践練習
- 第6回 施設案内の実践練習



外部講師による説明



グループ学習



電話通訳の体験デモ



九大病院紹介DVD閲覧



施設案内シナリオ作成・練習



# 部署別英語研修（薬剤部）

研修期間：10/25～3/29

時間：1回につき90分・全6回（2クラスにわけて開講）

受講者：22名

研修内容：

- 第1回 院内案内、施設案内、お薬窓口会話
- 第2回 お薬窓口での会話、服薬指導
- 第3回 お薬窓口での会話、服薬指導、持参薬確認
- 第4回 患者対応(英訳、和訳)
- 第5回 患者対応(英訳)、リスニング
- 第6回 最終講・アンケート



# 部署別英語研修（看護部）

## 看護部（南9階病棟）

研修期間：11/6～1/12

時間：1回につき1時間・全15

受講者：12名

研修内容：医療英会話（看護業務）



2017年11月上海の看護師2名が南9階病棟で研修

# プレゼンテーションの個別研修

第一外科	日本肝胆膵外科学会・アジア太平洋肝胆膵外科学会
歯科衛生室	国際歯科審美学会（IFED）
アジア遠隔医療開発センター	国際学会
アジア遠隔医療開発センター	学会（TICAL2017）

今年度の英語研修については、  
総務係までお問い合わせください

# ご意見とご質問



- どんな支援があれば良いですか？
- 受入、派遣で障害となっている点は何ですか？
- どのような人材育成プランが足りませんか？

何かございましたら、いつでもご連絡ください。

